

平成 28 年度事業計画（案）

【平成 28 年度の方針（案）】

長野市のブランド力を一層高めるため、市内の魅力の掘り起こし・共有を図りながら、これまでの事業効果を検証し効果的な情報発信を検討すると共に、若者との協働によりブランド力向上を図っていく。

1 会議の開催

(1) 実行委員会の開催

事業計画・予算及び事業報告・決算等を審議。

【開催予定】

平成 28 年 5 月 24 日（火）他 必要に応じ開催

(2) ワーキングチームの開催

- ①ホームページに関する議論・運営への参画
- ②プロモーション事業
- ③プロモーションの今後の方向性

について議論を行う。

【開催予定】

必要に応じ年 5 回程度

2 プロモーション事業

具体的な事業は、実行委員会ワーキングチームでの議論を踏まえ実施する。

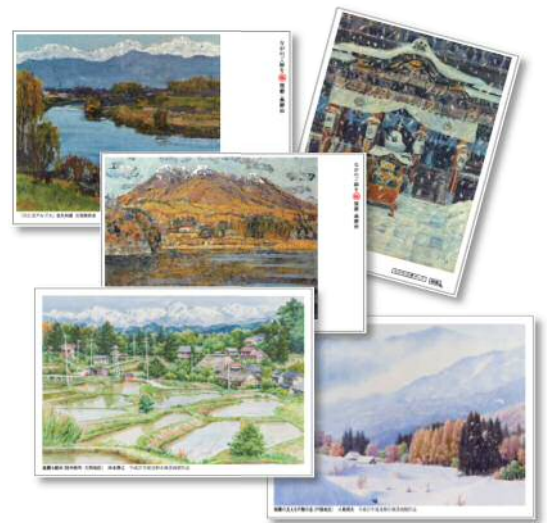
(1) 魅力の掘り起こし・発信（市内を中心に展開）

事業イメージ1：本市の魅力を紹介する絵葉書の製作・配布

- 郷土を愛し情操豊かなまちづくりを目指して開催している長野市風景画展やナガノおさんぽカメラ写真コンテスト等の受賞作品を素材とするポストカードを製作し、本市の魅力を発信（市内宿泊施設、観光案内施設、公共施設等で配布）。

市民に対しては、事業への参画機運を醸成すると共に、地域の魅力の再認識と、地域に対する愛着と誇りを持つことを期待。併せて、市外の人への宣伝を期待。

市外の人には、長野市への来訪に対する歓迎の意を伝え、コミュニケーションツールとして活用いただくとともに、「訪れてみたい」「住みたい」と思ってもらえるきっかけとなることを期待。



事業イメージ2：小学生向け地域の魅力リーフレットの作成・配布

- 子どもの時期から本市の魅力を認識してもらうために、平成25年度に作成した『NAGANO 検定公式テキストブック』のコンテンツ等を基に、社会科や理科で取り上げないコンテンツを、観光面に限定せず、歴史、生活文化や産業及び自然等の魅力に関する情報を掲載したリーフレットを作成し、教育等の場に活用していただくことにより、本市の魅力の再発見、都市イメージの向上を図る。

※教育委員会の協力のもと実施。

事業イメージ3：長野の命水の増産

- 本市の豊かな自然と生活環境（水のおいしさ）をPRする手段として、本市の地下水をペットボトル詰め飲料（ナチュラルミネラルウォーター）として製造し、イベント等での提供や観光客への販売を行っているものを増産する。

※ 製造・販売は、（一社）長野市開発公社に依頼。



(2) ブランド力を高めるための情報発信

事業イメージ1：専用ホームページの運営

- 長野市の魅力及び情報の総合窓口となるために専用ホームページを運営。市民の皆さんが本市の魅力に自慢に思うと同時に、訪れる方々の訪問意欲がわくような情報の収集・発信を実施。

また、長野市内で開催されるイベント情報等、旬な情報を掲載。



事業イメージ2：広報宣伝等の検証

- 平成27年度に実施した広報宣伝等のこれまでのプロモーション事業の効果検証を行い、今後の情報発信及び広報宣伝のあり方の検討につなげる。

事業イメージ3：若者との協働によるブランド力向上に向けた取組

- 首都圏の若者（大学生を中心）と一緒に、長野市を売り出す手法を検討し事業の実施（展開）につなげる。

事業イメージ4：キャッチフレーズ・ロゴマークの活用・管理

- 長野市のイメージを具体化し、市民の皆さんや市内の各種団体、企業などが一体感を持って効果的にシティプロモーションを実施するために制作したキャッチフレーズ・ロゴマークの積極的な活用促進を図る。

併せて、キャッチフレーズ・ロゴマークの、使用内容の確認・承諾を実施。



事業イメージ5：プロモーションビデオの活用・管理

- 市民の皆さんにとっては、長野市の魅力の再認識に、市外の方々向けには本市への来訪意欲向上につながることを目的に制作した、長野市に暮らす人々の営みを通じて本市の魅力を伝えるプロモーションビデオの積極的な活用促進を図る。

併せて、プロモーションビデオの楽曲「あなたに」(モンゴル 800) の使用料を支払い、継続的な活用を図る。



3 その他事業

(1) 「信州松代真田大博覧会 2016 実行委員会」実施事業への協力

「信州松代真田大博覧会 2016 実行委員会」が、NHK大河ドラマ「真田丸」放映にあわせて平成 28 年 1 月 17 日（日）から 12 月 12 日（月）にかけて開催している、「信州松代真田大博覧会 2016」の情報発信への協力を実施。



(2) 移住・定住に関する事業への協力

長野市が移住・定住促進を図るために行っている情報発信への協力を実施。

